

【毎回好評の講座！】老化の危険因子として近年注目を浴びている「糖化」についての幅広い知識を、豊富な資料でわかりやすく解説します。情報を整理したい方、糖化に着目した素材・製品開発を目指す技術者、商品企画の担当者に今すぐ役立つ情報です。

糖化と老化のメカニズムと 抗糖化素材の評価法・製品開発事例

講師：同志社大学 生命医科学部 糖化ストレス研究センター
客員教授 八木 雅之 先生

講師紹介：日本抗加齢医学会 評議員、糖化ストレス研究会 理事。日本ハーブ療法研究会 世話人。1990年～(株)ワイエムシー研究部、1992年～アーグレイ(株)研究開発・新規事業部門、2011年4月～同志社大学大学院生命医科学研究科糖化ストレス研究センター講師、2012年～同准教授。2015年4月エイキッド(株)生命医科学検査センターゼネラルマネージャー、糖化ストレス研究所所長。食品・化粧品等の糖化ストレス抑制作用評価を中心とした in vitro 試験およびヒト臨床試験等の受託サービス事業を展開。2016年～同志社大学生命医科学部糖化ストレス研究センター教授。2024年～現職。糖化ストレス抑制対策や抗糖化素材の機能性に関する研究、アンチエイジングや疾病予防としての抗糖化に関する普及啓発活動を展開している。

- 日程：2024年5月30日（木）10：30～16：30（お昼休憩・小休憩含む）
- 受講料：35,200円（税込）※3/30（土）までにお申込の場合、**28,160円（2割引）**となります
- 備考：見逃し配信期間は6月3日（月）9：00～6月14日（金）24：00です。

～プログラム～

I. 抗糖化市場の最前線

1. 化粧品・食品分野
2. マスコミ情報
3. 「糖化」の認知度について

II. アンチエイジング医学と糖化ストレス

1. アンチエイジング医学とは
2. 老化度の測定と評価
3. 老化危険因子としての糖化ストレス

III. 糖化ストレスと糖化最終生成物（AGEs）

1. 糖化とは
2. 糖化研究の歴史と背景
3. 生体内糖化反応と AGEs および AGEs 受容体
4. 糖化ストレスの概念

IV. 糖化ストレスが関与する老化と疾患

1. 生体内コラーゲンとコラーゲンの糖化による老化
2. 皮膚老化
3. 糖尿病合併症、動脈硬化、骨粗鬆症
4. 認知症

V. 糖化ストレスと AGEs の測定評価方法

1. 血糖の測定
2. 糖化蛋白および糖化反応中間体の測定
3. AGEs の測定

VI. 皮膚 AGEs 蓄積量の測定

1. 測定原理
2. 機器の種類とその違い
3. 糖化年齢の算出
4. 測定値の評価

VII. 糖化ストレス対策の方法と評価方法

1. 食後血糖値の測定
2. in vitro 糖化反応抑制作用の測定
3. テープストリッピングによる皮膚角層糖化度の測定
4. ヒトを対象とした有用性評価（臨床試験）

VIII. 糖化ストレス対策素材と課題

1. 食後高血糖抑制素材
2. 糖化反応抑制素材
3. AGEs 分解排泄素材
4. 抗糖化食品原料と化粧品原料
5. 抗糖化作用成分における課題

IX. 糖化ストレス対策素材・製品の研究開発と作用評価事例（数件）

X. 今後期待される糖化ストレス対策のポイントと展開

1. 食品・化粧品
2. 糖化ストレスの測定と評価試験
3. 抗糖化の普及啓発と市場展開

《講師のこぼれ》

近年、老化や様々な疾患の予防として糖化ケア（抗糖化）に着目した製品やサービスが市場で注目を浴びています。糖化ケアは食後高血糖抑制、終末糖化産物（AGEs）の抑制、AGEsの分解、食品中 AGEsの生成抑制などがポイントです。本講座では、我々の糖化ストレス研究成果や最新情報を中心に、老化や疾患の発症メカニズム、糖化の測定法、抗糖化素材の評価法、産学連携による商品開発事例を解説します。糖化ケアに着目した素材・製品開発を目指す技術者、商品企画などの担当者に今すぐ役立つ情報です。

<お申込要項>



下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

03-6261-7924

申込講座	2024/5/30 糖化と老化のメカニズムと抗糖化素材の評価法・製品開発事例		
会社名※			
所在地※ (請求書等の送付先)	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (紙請求書) <input type="checkbox"/> 銀行振込 (PDF 請求書) <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
備考※			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先: entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店 (909)
口座番号	(普) 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン (http://www.tech-d.jp/)		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合せ)		